

平成 30 年度組織改革について

・・・ 必要性及び目的 ……

本市においては、組織のスリム化により財政再建化を推進し、合わせてその時々々の行政ニーズに対応することを目的として、平成 16 年度及び平成 20 年度にそれぞれ部の統廃合を含めた大規模な組織改革を行ったところです。

この 2 度にわたる組織改革は、財政再建を着実に進めることをその主眼とし、組織のスリム化を基本としたもので、その後においても、各部局においては、常に業務の見直しを図り、これまで相当数の職員数の削減に努めてきました。

しかしながら、直近の組織改革から 9 年を経て、社会情勢の変化に伴い一層複雑多様化する市民ニーズ、更に進展する少子高齢化や人口減少などの諸問題に対し、迅速かつ的確に対応するためには、更なる組織体制の見直しが欠かせない状況に至っております。

このような状況を踏まえ、将来的な人口減少を見据えた効率性も考慮しつつ、職員がその能力を最大限発揮し、かつ、市民にとってより利用しやすい組織の構築を目指し、この度、平成 30 年度を目途に、全庁的な組織改革を実施することとしたものです。

市民に分かりやすく、更に、職員にとっても働きやすい組織の構築に向け、検討を進めているところです。

・・・ 見直しの視点 ……

- (1) 社会情勢の変化や新たな行政課題に迅速に対応するための組織づくり
- (2) 市民ニーズの多様化に的確に対応する利便性の高い組織づくり
- (3) 業務の効率化、省力化及び集約化による効率的な組織づくり

・・・ 実施手順 ……

全庁的に各部局からの意見を吸い上げ、それを生かしていくという観点から、庁内に部長職からなる組織改革検討委員会を設置し、あるべき組織を再構築してまいります。

担当：小樽市総務部組織改革担当 小樽市花園 2 丁目 12 番 1 号
電話：0134-32-4111（内線 429） FAX：0134-25-1487